

被災地企業等再生可能エネルギー技術シーズ開発・事業化支援事業

令和3年度概算要求額 **6.9億円（7.9億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 産業技術総合研究所は、平成26年4月、「福島再生可能エネルギー研究所（FREA）」を福島県郡山市に開所し、再生可能エネルギー利用技術に関する最先端の研究・人材育成や、被災地企業の技術支援等に取り組んでいます。
- これまでFREAの技術支援により、被災三県に立地する企業において技術シーズの事業化、高性能化が図られてきました。
- 本事業では、これまでFREAの技術支援を受けた地域に立地する企業等がコンソーシアムを組み、これまでの成果である技術シーズを結集した被災地域発の再生可能エネルギー関連製品・サービスの事業化を目指すものに対し、FREAのノウハウや研究設備等を活用して、被災地域の企業が持つ再生可能エネルギー関連技術シーズの開発・技術支援を行います。これにより、被災地域における新たな再生可能エネルギー産業の創出を目指します。
- 併せて、当該事業に地元大学等の学生を参画させることにより、再生可能エネルギー技術人材を育成します。

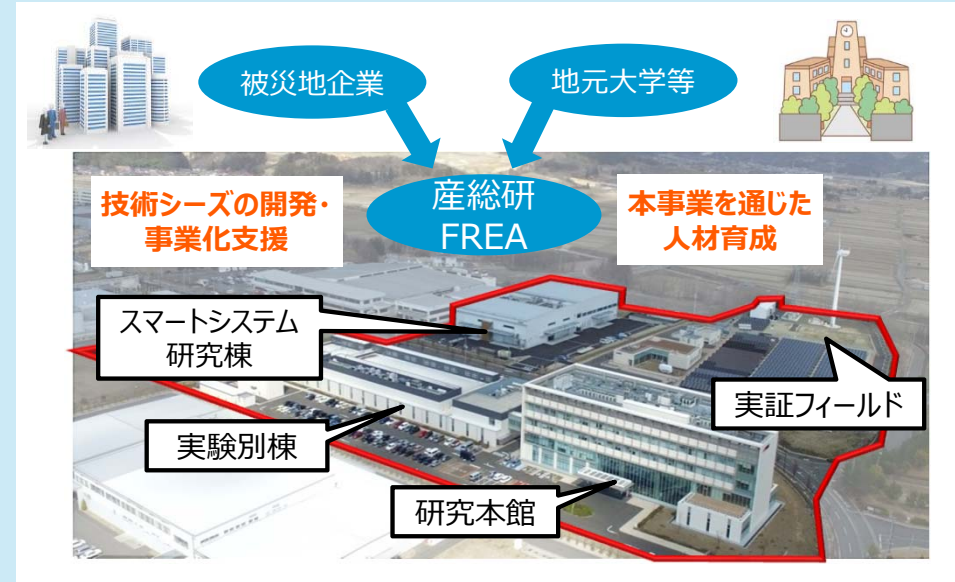
成果目標

- 令和3年度から令和7年度までに開発・事業化支援を行った技術シーズについて、事業終了後5年以内に支援企業等の売上高を10%以上増加することを目指します。

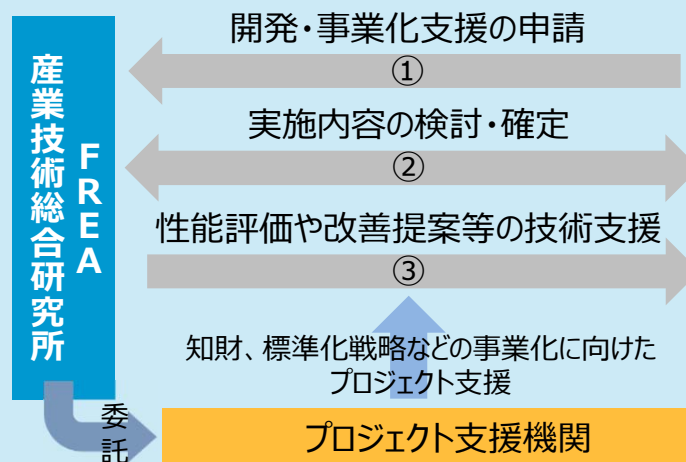
条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ



技術シーズの開発・事業化支援の流れ



被災地域※に立地する
企業・企業コンソーシアム

※福島県浜通り地域等15市町村